

# DigiMaster 5000

## はじめに

このたびはフォナック社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。デジマスター5000は、フォナックDSFシステム用の線音源スピーカーです。線音源スピーカーは、一般的なスピーカーに比べ、遠方に音が届くとともに、反響、残響が少ないという特徴があります。

ご利用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 安全上のご注意 (必ずお守りください)

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「損傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>分解、改造をしないでください。</li> <li>濡らさないでください。</li> <li>火のそばや直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所で使用したり放置したりしないでください。機器の変形、故障、性能や寿命の低下の原因となります。</li> </ul>
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>付属のACアダプタを使用してください。</li> <li>濡れた手でACアダプタのコードやコンセントに触れないでください。感電の原因となります。</li> <li>強い衝撃を与えたり落としたりしないようにしてください。機器の故障、火災の原因となります。</li> <li>使用場所や取り扱いに注意してください。湿気の多い場所では使用しないでください。感電の原因となります。</li> <li>長時間使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。</li> <li>ACアダプタをコンセントに差し込むときは金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。誤った場合、感電、ショート、火災の原因となります。</li> </ul>
--	--



- ます。
- 指定の電源、電圧で使用してください。誤った場合、火災、故障の原因となります。
  - 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災の原因となります。
  - 雷が鳴り出したら、デジマスター5000本体、ACアダプタは触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。
  - 使用中や保管時に異臭、発熱、変色、変形など今までと異なる症状がある際には、直ちに電源プラグをコンセントから抜き電源を切ってください。そのまま使用すると発熱、破裂、発火の原因となります。
  - 電子機器の使用を禁止された区域では、デジマスター5000のご使用をお控えください。不明な場合は施設管理者等の指示に従ってください。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>過度の湿気や温度を避けてください。</li> <li>ACアダプタをコンセントから抜く場合はコードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。</li> <li>ACアダプタのコードの上に重いものを載せないでください。感電、火災の原因となります。</li> </ul>
--	--

## その他の注意事項

- デジマスター5000の修理はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンの指定するサービスセンターのみで可能です。
- フォナックDSFシステムで使用する電波(2.4GHz帯)とフォナックFMシステムで使用する電波(169MHz帯)は各国の電波法で規制されています。国内で購入されたフォナックDSFシステムおよびフォナックFMシステム製品を海外で使用したり、海外で購入された製品を国内で使用したりすると電波法違反となる恐れがあるためご注意ください。

## 1. ご使用の前に

別紙「デジマスター5000 設置ガイド」をご覧ください。本体および付属品の確認と設置作業を行なってください。

## 2. 組み合わせ可能な機器

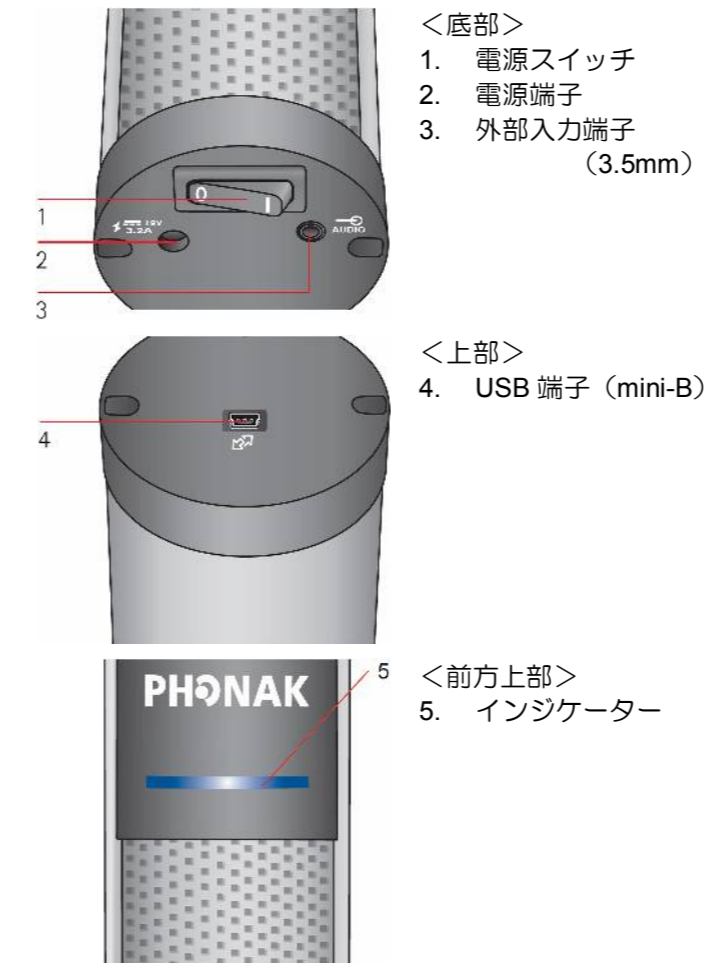
デジマスター5000をご利用頂くには、あらかじめフォナックDSFシステム用に設定されたFM送信機 インスパイロが必要です。お手持ちのインスパイロがフォナックDSFシステムに対応しているかどうかは、インスパイロのディスプレイ画面で確認することができます。

<DSFモード>	<DSF+FMモード>	スピーカーのマークが表示されていないインスパイロは、設定が必要です。お求めの販売店にお訪ねください。

インスパイロのMTN (マルチ・トーカー・ネットワーク)を利用して、最大10台のマイクロホンと同時に使用することも可能です。MTN親機に使用するインスパイロは、必ずフォナックDSFシステムに対応している必要があります。(MTN子機に使用するインスパイロは、必ずしもフォナックDSFシステムに対応している必要はありません)

MTNの設定方法については、インスパイロの取扱説明書をご覧ください。

## 3. 各部の名称



## 4. ペアリング

デジマスター5000と一緒に使用するインスパイロは事前にペアリング作業を行う必要があります。

ペアリング作業を行う前にインスパイロの充電を完了してください。

- あらかじめデジマスター5000とインスパイロの電源は切っておきます。
- インスパイロの電源を入れます。
- ディスプレイが点灯し、バッテリーマークが表示されたらOKキーを押し操作メニューを表示します。

- 「SoundField」を選択しOKキーを押します。
- 「ペアリング」を選択しOKキーを押します。
- 右ソフトキー**はい**を押します。
- ペアリング手順が表示されますので、右ソフトキー**OK**を押します。その後すぐにデジマスター5000の電源を入れます。  
**※ インスパイロとデジマスター5000の間は1m以内です。**
- ペアリング完了の表示が出ます。右ソフトキー**OK**を押します。
- デジマスター5000とインスパイロの電源を切ります。これでペアリング作業は完了です。

## 5. 使用方法

前述の 4.ペアリング作業が完了していれば、デジマスター5000とインスパイロの電源を入れるだけで使用可能です。



## 6. 音量微調整

デジマスター5000は周囲の騒音レベルに合わせて自動音量調節機能が働きますが、インスパイロを使用して好みの音量に微調整することも可能です。

### <DSFモード>

左右のソフトキーでお好みの音量に調節します。



### <DSF+FMモード>

左ソフトキーを押したあと、SoundField音量微調整画面でお好みの音量に調節します。



## 7. インジケータ表示について

インジケータ表示の内容は以下の通りです。



黄（点滅）：ペアリング未完了  
インスパイロのペアリングが完了していません。



青（点灯）：動作中  
デジマスター5000とインスパイロの電源が入っており、正常に作動しています。



青（点滅）：スタンバイモード  
ペアリング済みのインスパイロが見つかりません。インスパイロの電源が入っているか、電波の届く範囲内（10m以内）にあるか確認してください。



緑（点灯）：ミュート（マイクロホン オフ）  
インスパイロがミュートになっています。マルチ・トーカー・ネットワーク使用時は親機のインスパイロを確認してください。



赤（点灯）：異常  
デジマスター5000の電源を切り、ACアダプタのプラグを抜いて10秒間放置してください。その後ACアダプタを接続し

電源をもう一度入れて下さい。それでも解消しない場合はお求めの販売店にご相談ください。

## 8. 快適にご利用いただくために

1. マイクロホンには普通の声の大きさでお話ください。周囲の騒音が大きくなってもしっかりと大きな声を出す必要はありません。騒音レベルに合わせて自動音量調節機能が働きます。
2. 使用しないとき、デジマスター5000の電源はお切りください。
3. 夏休みなど長期にわたり使用しない場合は、事前にインスパイロおよびダイナマイクをフル充電しておいてください。

## 9. フォナックDSFシステム使用時の注意点

1. インスパイロの使用可能時間と充電について
  - ・ DSFモードで使用した場合：約9時間
  - ・ DSF+FMモードで使用した場合：7-8時間
2. 操作可能範囲
  - ・ 最大100㎡（30～40名）：標準的な教室の大きさを想定しています。MTN使用時は上記かつ親機と子機の距離が8m以内になります。
3. フォナックDSFシステムの無線技術について
  - ・ フォナックDSFシステムは2.4GHz帯のワイヤレスデジタル信号を使用しています。フォナックDSFシステムでやり取りされるデジタル信号は、他の機器に容易に傍受されないようになっています。
  - ・ 施設内でのフォナックDSFシステムの数に限りはありません。フォナックDSFシステムは相互に干渉することはありません。DSF+FMモードで使用する際は、隣り合う部屋でFMチャンネルが干渉しないようにチャンネルを適宜変更してください。
  - ・ フォナックDSFシステムは施設内の無線LANやBluetoothネットワークと干渉しないよう、周波数ホッピング技術を用いています。

## 10. トラブルシューティング

インスパイロおよびダイナマイクのトラブルについては、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

## 保証について

### 日本国内における保証期間

日本国内における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。無償修理の際、保証書が必要になりますが、製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。

### Local Warranty

Please ask the hearing care professional, where you purchased your hearing aid, about the terms of the local warranty.

### 日本国外における保証期間（国際保証）

日本以外の国における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証対象は、アクセサリパーツを除く機器本体となります。国際保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。  
当規定は上記の修理保証規定により交換・修理をお約束するものであり、法律上のお客様の権益を制限するものではありません。

### International Warranty

Phonak offers you a one year limited international warranty valid starting from the date of purchase. This limited warranty covers manufacturing and material defects in the hearing aid itself, but not accessories such as batteries, tubes, ear modules, external receivers. The warranty only comes into force if a proof of purchase is shown. The international warranty does not affect any legal rights that you might have under applicable national and legislation governing sale of consumer goods.

### 保証適用除外

お客様または第三者の誤った使用・過失・改造による故障および損傷に対しての修理に関しては、保証期間内であっても保証適用外となります。修理は、フォナックが指定するサービスセンターでのみ行ってください。また、専門家による調整やアフターケア等のサービスに対しても、保証対象ではありません。

### Warranty Limitation

This warranty does not cover damage from improper handling or care, exposure to chemicals or undue stress. Damage caused by third parties or non-authorized service centers renders the warranty null and void. This warranty does not include any services performed by a hearing care professional in their office.

### その他

- ・ 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## Memo



製造販売業

フォナック・ジャパン株式会社

〒141-0031

東京都品川区西五反田 5-2-4

レキシントン・プラザ西五反田

TEL 0120-06-4079（お客様相談窓口）

FAX 0120-23-4080

www.phonak.jp



PHONAK  
フォナック

life is on